

# そのPC・スマホスキル、役立てましょう!

## 『ボランティア講師』

ITアドバイザー

### 今年も大募集!

PC・スマホ知識のある方  
PC・スマホ講師になりたい方  
ボランティアに興味がある方

## 京都市地域iTアドバイザー(CITA)研修

2026年

研修日: 2月15日(日) ●事前の課題提出あり

締切日: 2月9日(月)

私たち  
地域のデジタルデバイド解消、  
ITリテラシー普及のために  
活動しています。

講習会等やります  
お手伝いください

CITAでPC・スマホ  
のITアドバイザー  
になりましょう

みんなでスマホも  
勉強しています

### CITAが取り組む主な活動

- ◆地域住民対象講習会:市民講座/Excel講習会/スマートフォン(スマホ)講習会/その他
- ◆イベント参加:ひと・まち交流館イベント/伝言ダイヤル171/学区単位での171実演会
- ◆講習用テキスト作成:パソコン入門/チラシ作成/はじめてのインターネット/Excel入門/CITA HAND BOOK/名刺作成/年賀状作成/Wordでカレンダー/その他
- ◆自主勉強会・模擬講習会:正CITA認定模擬講習/スマートフォン・タブレット・資格取得勉強会等

# 令和6年度 京都市地域ITアドバイザー(CITA)研修 開催

## ITアドバイザー(CITA)になりませんか!

市民のみなさんの中で、

地域ITアドバイザー(CITA)を目指される方のための研修を実施いたします。

研修修了後は「準地域ITアドバイザー」としての資格を認定し、

地域のIT普及活動等にボランティア講師等として参加していただきます。

主催団体  
京都市CITA活動連絡協議会

※協議会は、京都市・CITAで構成されています。

**CITA**(Community Information Technology Adviser)

とは、次の知識と技能を身につけた人のこと

●地域住民に対してITに関する基礎的な講習を行う

●地域において、ITに関するサポートデスク(相談窓口)的な役割を担える

【参考】CITA会とは“CITA”に認定された方が所属するNPO組織で、研修後には準CITAとなり、サブ講師等で活躍していただきます。他にメイン講師等を担う正CITAがおり、組織としてはスキルアップのための必須カリキュラムの実施や地域パソコン教室の認定、市民向け講習の企画運営、団体などから依頼を受けての講師派遣なども行っています。組織は会費(年3,000円)で運営されています。

### CITA研修の詳細

※新型コロナ感染症対策実施で行います!!

◆日程 2026年**2月15日(日)** 9:30~16:30(認定式: 16:00 ~ 16:30)  
※休憩、昼休憩適時予定

◆研修内容

- 1. 地域ITアドバイザーポリシーと講師心得
  - ① ITアドバイザーとは?
  - ② 研修講師としての心構えやマナー
- 2. Word・Excelの基礎
  - ① Wordの基本操作(提出課題解説)
  - ② Excelの基本操作(提出課題解説)

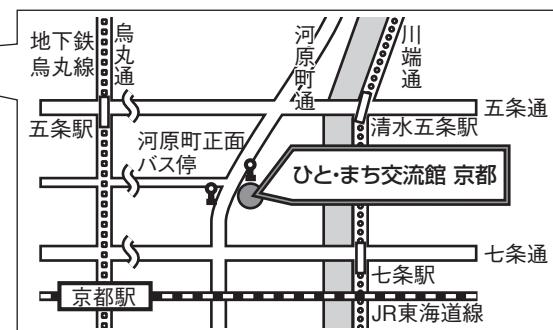
3. スマートフォン基礎

- ① スマートフォンのしくみ
- ② 基礎知識 など

4. ネットワーク基礎

- ① ネットワークの基礎知識
- ② 情報セキュリティ など

◆会場 ひと・まち交流館 京都  
(京都市下京区河原町通五条下る東側)  
◆定員 8人(1クラス)※先着順  
◆費用 3,000円  
(教材費等として研修日に徴収します)



◆申込受付 2026年**2月9日(月)**までに電子メールで応募

※応募された方には、WordとExcelの実習課題を提出していただきます。

<ご注意> 障害のある方で受講を希望される場合は、研修会場の設計上、受講していただくことができない場合がございますので、お申し込み前にお問い合わせください(裏面)。

講習開始時刻の1時間前の時点で警報(大雨、暴風、大雪等)が発令されている場合は研修を中止する場合があります。

### ▼事前説明会も開催します！

\* 日時 2026年**2月5日(木)**  
19:00 ~ 20:00(約1時間)  
\* 会場 ひと・まち交流館 京都  
\* 締切 2月2日(月) ※電話、メールで受付

CITA活動をよりご理解いただくために、研修前に無料の説明会を設けます。下記の内容についてご説明いたします。

- CITA活動について(準CITA・正CITA、講習会運営など)
- 準CITA認定研修後に用意されている必須カリキュラム研修について
- 先輩CITAの活動内容、CITA会紹介 など

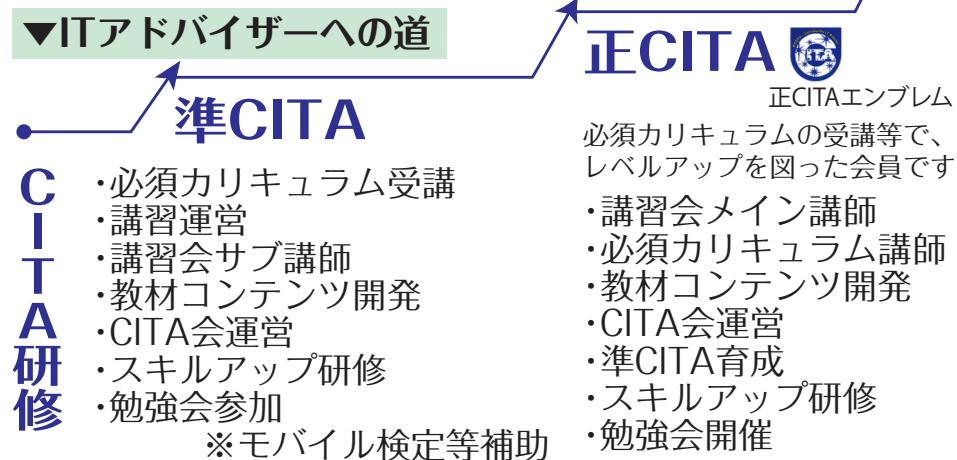
# CITA募集要項

## ■対象者(条件)

- ・京都市内に在住または通勤・通学されている満18歳以上の方(高校生不可)
- ・日常的にインターネットを利用し、パソコン(PC)・スマートフォン(スマホ)を活用している方(事務局からの連絡はすべてメールで行うため、メール操作に慣れていることが受講条件)
- ・有償無償にかかわらず、地域におけるIT技術の普及活動に積極的に関わる意欲をお持ちの方
- ・Word、Excelの使用経験があり、基本的な文書や書類作成ができる方
- ・今回の研修に参加でき、すべての内容を受講できる方

## CITA研修とは

今回のCITA研修を受けると、「準CITA」として認定されます。CITAには、さらにレベルアップを図った「正CITA」があります。1年を通じて必須カリキュラムを受講し、研修を重ねることで、レベルアップしていただけます。さまざまな活動を通じて、正CITAを目指してください。



## CITA応募要領

以下の内容をテキストファイルで作成し、メールに添付して送信してください。メールの本文内容については、書式の指定や文字数の制限など、特に指定はありません。

1. 氏名とふりがな
2. 住所(郵便番号から)
3. 連絡可能な電話番号
4. 生年月日(西暦で)
5. メールアドレス
6. 志望動機
7. 実際に活動できる曜日と時間帯
8. 日頃、どのような目的でパソコンを使用しているか?
9. 自己PR(あれば)

★応募先(送り先): info@cita.jp

★電子メールの件名: CITA認定研修応募

★添付ファイル名: CITA.txt

ご注意  
※添付ファイルがテキスト形式以外の場合や、  
添付のないメールは無効とさせていただきます。  
※連名でのご応募はできません。

## 準CITAになるまで

### ◆事前説明会

※説明会に参加できなくても申し込みは可能です

### ①必ずメールで応募(左記応募要領参照)

申込受付: 2026年2月9日(月)まで

### ②応募者にメール(先着順)で通知

### ③受信後、指示に従ってメールを事務局へ返信

WordとExcelの簡単な実習課題を提出していただきます。応募された方に課題をご提供しますので、2月12日(木)10:00までにご返信ください(合否を決めるためのものではありません、受講される方のPCレベルを知るためのものです)

【ご注意】返信メールが 2月12日(木)17:00 までに

事務局へ届かない場合は、応募無効となります

### ④事務局から研修案内が届き、受講が確定

### ⑤研修日当日に受講(遅れないように参集のこと)

### ⑥準地域ITアドバイザー(準CITA)として登録 1日(約6時間)研修の後に認定

# CITA活動について

## ■ 地域のデジタル格差をなくす取り組み

2001年度から実施している「地域ITアドバイザー研修」により、300名以上の「準地域ITアドバイザー」を輩出いたしました。認定された準CITAは、「正規の地域ITアドバイザー(正CITA)」へ向けての実習や、スキルアップ研修を日々行っています。

現在の主な活動は、一般市民・高齢者向けのIT入門から基礎レベルの講習会(PCスキルアップ、シニア向けスマホ教室)の講師、研修の企画・運営や使用する教材の作成など。依頼を受けた講習を実施するにあたり、講習会にご協力いただける講師が不足しており、さらなる人材の確保が必要となっています。



▲京都市老人福祉センター「スマートフォン教室」  
(左上から右回り:東山・左京・中京・下京)



▼ZOOM講習会(ひと・まち交流館)



▼災害伝言板Web171体験会(山科地域の学区)



### 連絡先

TEL: 070-6686-4360

(電話応対時間 平日10:00~15:00)

E-mail: info@cita.jp

お問い合わせ



NPO 京都市 地域  
ITアドバイザーカー

テ600-8127 京都市下京区木屋町通上ノ口上る梅塹町83-1  
ひと・まち交流館 京都 2階京都市市民活動総合センター内  
cita.jp FAX:075-344-0465(メールボックスNo.73)



CITA会  
LINE 公式アカウント

